

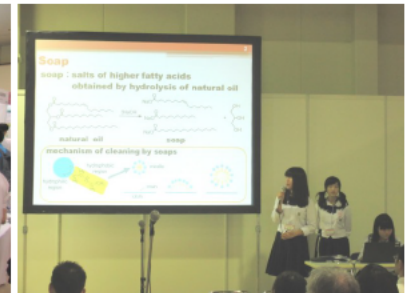
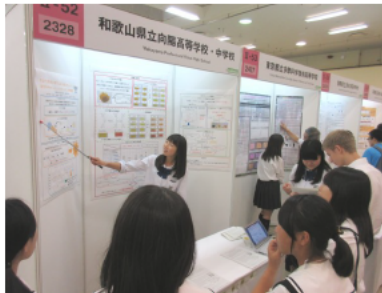
向陽 SSH NEWS 第5号



編集：向陽高校SSH事務局

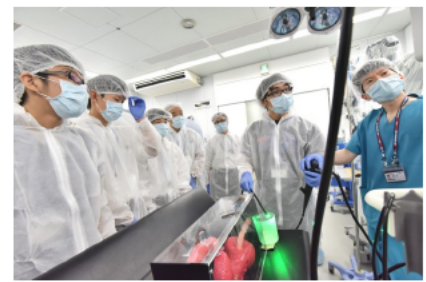
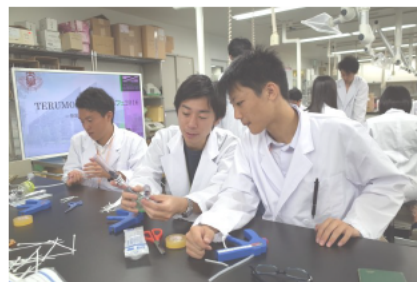
環境科学科3年生が平成28年度SSH生徒研究発表会で 研究発表を行いました。 今年度は神戸国際展示場で開催

8月10日（水）・11日（木）に平成28年度スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会が神戸国際展示場で開催され、全国のSSH指定校の高校生が集いました。また、海外招聘校として、様々な国の高校生も参加しました。本校からはセッケン班（現高校3年生環境科学科）が出展し、「カレー汚れに対するより良いセッケン及びカキタンニン入りセッケンの作製」というタイトルでポスターセッションを行いました。日本の高校生だけではなく、海外の高校生とも積極的にディスカッションを行い、非常に貴重な経験をするとともに、価値のある時間を過ごすことができました。



サイエンスカフェに参加してきました。 東京女子医科大学で開催

8月5日（金）、6日（土）に公益財団法人テルモ生命科学芸術財団主催のサイエンスカフェが東京女子医科大学のTWIns（東京女子医科大学・早稲田大学連携生命医学研究教育施設）にて行われ、本校生徒2名が参加しました。これは高校生たちに医工連携の最先端施設での生命科学関連の講義や実習などを通じて、再生医療・人工臓器研究の最前線にふれてもらうと同時に、研究者とのコミュニケーションによって将来の自分たちの進路について考える機会として毎年開催しているものです。全国から本校を含め、多くの高校生が招待されました。簡易人工心臓の作成、内視鏡操作など医療の先端技術に触れることだけでなく、若手の研究者や他校と交流があり、密度の濃い2日間を過ごせることができました。



環境科学科3年生がマスフェスタに参加しました。 京都大学にて開催

8月27日（土）に第8回マスフェスタ（全国数学生徒研究発表会）が京都大学で開催され、SSH校を中心として全国の高校生が集いました。本校からは、環境科学科3年生の数学ゼミが出展し、「三角数かつ平方数かつ五角数である自然数は1のみである」ことをポスターセッション及びプレゼンテーション形式で発表を行いました。指導助言の先生からは、予想を立て、それを自ら証明するという数学の発見の手順をきちんと踏んでいるとご講評頂きました。研究者による講演や交流会もあり、大学生活についても具体的なイメージができる良い機会になりました。

